令和7年度福祉マンパワー活用講習会

講義「認知症の基礎知識とケア」

講師 西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校 函臨福祉センター 専任教員 三浦 寛子先生

場所 西野学園 函館福祉センター

内容のまとめ

認知症の基礎知識については、介護の免許を取った時に、一通り学んだが、実践がないため、記憶から薄れていくので、研修をしっかりと受けて、役立てる知識としていきたい。

1 認知症とは

認知症とは、脳の疾患や障害に寄り、正常に発達した知能機能や認知機能が低下し、日常生活に支障をきたす状態をいう。代表的なものは、アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症などがある。

アルツハイマー型認知症~原因不明で脳が委縮する。初期は記憶障害・実行機能障害。中期は重度記憶障害、周辺症状出現。高度期は、高度認知障害、寝たきり。

脳血管性認知症~脳卒中(脳内出血、脳梗塞)など、脳血管障害によって神経細胞が壊れて、認知症が現れる。

レビー小体型認知症~レビー小体 という特殊な構造物が脳の大脳皮質 にでき、神経細胞を障害することで 発症。幻視・パーキンソン症状。動 作が緩慢、体の動きが鈍い、表情が 乏しい、筋肉がこわばるなどの症状 が一つでもあれば、疑う。

前頭側頭型認知症(ピック病)~ 脳の前頭葉から側頭葉あたりにかけ ての脳が委縮する病気。初老期に多 い。怒りっぽくなる、同じ行動を繰 り返すような性格の変化や常同行 動。急に性格が変わる、言葉が出て こない、反社会的行動(列に並べな い、万引き)、自分の身だしなみがで きない。食の好みが変わる。

2 認知症の症状と行動・心理症状 中核症状は、認知症に必ず現れる 行動である。その後、心理症状や行 動症状などの周辺症状が現れてく る。

中核症状

記憶障害~体験したことを覚えられなくなる。まず、日常の生活に関する記憶が障害され、その後、古い記憶まで及び、自分の名前や年齢も忘れる。

見当識障害~季節・時間・場所・自 分の周囲の人など日常生活に必要な 情報を理解する能力が失われる。

失語~言葉を忘れる、動作ができない、ものがわからない。

判断力の低下による実行機能障害~物事の判断が難しくなる。

計算力の低下~数字・計算に関する ことができなくなる。

認知症の治療

· 非薬物療法

回想法~昔の品物を用いて過去の出 来事や生活を思い出す。

RO (Reality Orientation) ~見当識 障害を解消し、現実認識を深める。 音楽療法~音楽を聴いたり歌った り、演奏したりする。

バリデーション〜理解と受け入れを 言葉で話す。通して自己評価を高めさせること ・相手の価値 (傾聴、共感) 傾聴・記

レクレーション〜遊戯・スポーツで ストレス発散や身体機能回復を目指 す。

・薬物療法

抗認知症薬~認知機能の障害を改善する。

向精神薬~行動・心理症状を改善する。

認知症ケアのポイント

- ・規則正しい生活リズムになるよう 支援。
- ・心身の異変を見つけ出す観察力
- ・尊厳の保持(否定しない、スキンシップ、話しかけ)
 - ・日常生活の援助(移動・食事・排泄・入浴・整容)観察
 - ・見守る(自立につながる介護)
 - ・持っている機能・能力の活性化 ケアの統一が大切

コミュニケーション

・ゆっくり簡潔に話す

ポイント

・個人の尊重(自尊心・羞恥心に配慮する)

認知症は進行していても感情は 保たれる。

何か失敗しても支持的に関わる

混乱をさけるため馴染みのある 言葉で話す。

- ・相手の価値観を受け入れる 傾聴・需要・共感 否定から入 らない
- ・非言語的コミュニケーションを活 用する

表情、しぐさ、言動のニュアン

スを理解

まとめ

これまで習ったことを体系的に整 理することができた。認知症になっ た方にも感情があり、思い通りにい かない、分かってくれない、やろう としているのにできなくて叱られ る、など相当にストレスがたまるこ とがあり、そのストレスの発散で、 さらに突飛なことを起こしてしまう こともある。

「何やってるの!」と叱ってしま うのもわかるが、そこはプロとし て、その方の心を落ち着けるかかわ りを持たなくてはならない。実に難 しい仕事であり、また、人対人であ 2025/11/18 執筆 佐々木 朗 るすばらしい仕事であるともいえ

る。

社会の高齢化は 2040 年ごろまで続 く。介護職員も今以上に必要とされ る状態になっている。その一方、介 護現場は、人手不足であるという実 態も報告された。

私も介護支援ボランティアで多く の老人施設を訪問させていただい た。職員さんが忙しく歩き回ってい る中、じっくりと利用者のお話を聞 いてあげるとみんな笑顔でたくさ ん、お話をしてくれる。職員にもう 少し余裕がでるよう、他人ごとにな ってしまうが、優しい心と高い志を 持って、介護の現場に入る人材が増 えることを望みたい。